

歩いて 見て 聞いて 調べて 記録する

周西地域誌

君津市文化のまちづくり市税1%支援事業

周西マップクラブ

表紙のサブタイトルは、周西マップクラブ
の目標・指針。
本誌が「周西地域の歴史文化を温（タズ）
ねて新しきを知る」副読本として郷土を愛
する皆様に活用して頂ければ幸いです。



周西地域航空写真（昭和 37 年頃） ※出典：国土地理院ホームページ（当該ページの URL） など



周西地域航空写真（昭和 50 年頃）



周西地域航空写真（昭和 51 年頃）



周西地域航空写真（平成 18 年頃） ※出典: 国土地理院ホームページ（当該ページの URL） など



青蓮寺天井絵（嘯風亭古嶽作）35枚



奉彩色前立日月兩尊十二神將像 天保 13 年 地頭小笠原安藝守（長福寺棟札）



本堂欄間彫刻（長福寺）



伏鉦（西村和泉守作）



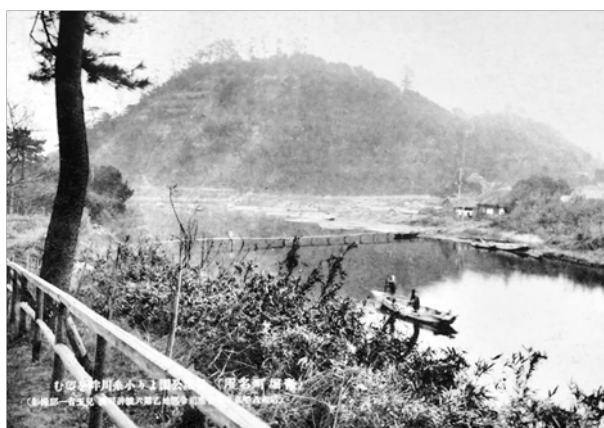
兜仏



仁王像部位



双体道祖神



青堀公園より小糸川畔を望む (昭和8年)



坂田お神輿新調記念 (昭和10年)



人見神社夏祭り (昭和初期)



周西村大和田農繁期託児所 (昭和14年)



坂田農繁期託児所 (昭和14年)



周西村神門農繁期託児所 (昭和14年6月)



周西村人見農繁期託児所 (昭和17年7月5日)



「ちば眺望100景」 富士山 人見神社展望所より（平成 23 年 3 月 4 日）



新日鐵住金株式会社君津製鐵所工場群 大和田社宅より（平成 24 年 2 月 20 日）



君津駅北口市街地（平成 24 年 5 月 31 日）



人見浦開発記念碑 (人見神社展望所)



坂田漁業協同組合解散記念碑 (県道 90 号付近)



君津町漁業協同組合
解散記念碑
(人見青蓮寺)



坂田土地区画整理組合
解散記念碑
(君津駅北口)



人見土地区画整理組合
完成記念碑
(人見堰下公園)



大和田土地区画整理組合
解散記念碑 (大和田公園)



馬込水利組合
解散記念碑
(神門自治会館)



大和田霊園建立由来記念碑
(大和田霊園)



堰下水利組合
解散記念碑
(人見堰下公園)



坂田海岸六地藏の由来碑
(緩衝緑地坂田広場)

発刊にあたって

周西地域は、八幡製鐵株式会社（現新日鐵住金）の君津進出により農漁村から鉄鋼コンビナートへと比類稀なる変貌を遂げました。約半世紀が経過した今日、私達は目まぐるしく進展した経済成長で豊さと新しい文化を享受しています。しかし一方で、先人達が構築してきた貴重な歴史遺産が時代の荒波に翻弄され見失われつつあることが危惧されます。

周西公民館主催事業などに参加して、周西公民館区域（以下、周西）の自然・歴史・文化を知り、地域に貴重な文化的遺産があることを学び、地域行事などに参加して地元の方達と交わす会話で地名（字名）や屋号などを聞き、カルチャーショックを受けました。さらに地域に伝わる講、墓地や路傍でひっそりと時を刻む石造物を見て信仰を知り、これらが時代の流れと共に風化し埋没しつつあることを痛感しました。この問題について、平成二十五年度から「地名は埋蔵文化財に劣らぬ無形の文化財」、「写真は無言の語り部」、「金石文は歴史を秘めた貴重な文化遺産」を基本理念に周西地域の歴史文化を『周西地域誌』にまとめ、後世に伝承することを目的に取り組みました。構成内容は大別して「地名」「歴史・文化遺産」「金石文」です。編纂にあたりましては市史や地域誌等と可能な限り重複しないよう留意しました。

地名・由来は地元の有識者や古老より聞き取り、祭礼・行事は見逃しや撮り忘れなどがあると次年度以降に待たなければならず行事把握と内容理解に苦劳しました。金石文は、地域を歩いて収集しました。サンプル数は四二〇基を超えます。また、私達にとりまして地元の人たちの助言や記録・記憶の提供は、活動を推進する活力でした。交流を重ね、深めた絆は新たな情報提供や新発見の足掛かりになり、地域と連携した生涯学習活動をめざす大きな原動力となりました。

平成二七年度までの約一四年間「地域を歩いて、見て、聞いて、記録する」地道な活動が実り、懸案でした『周西地域誌』を発刊する準備が整いました。周西地域の歴史ガイドブックとして皆様に活用して下さりますことを祈念します。

末尾ながら、私達一市民グループのサークル活動に深いご理解とご援助、そして添削・校正にご協力下さりました君津市文化振興課、久留里城址資料館、木更津市岩根公民館、雨城古文書の会、地域有識者、聞き取りにご支援、ご協力いただいた関係者各位、多くの皆様に感謝申し上げます。

平成二八年八月

周西マップクラブ

会長 元岡陸視

お祝いのごとば

周西マップクラブによって『周西地域誌』が発刊される運びとなりましたことに対し心から敬意を表し、お祝い申し上げます。

周西マップクラブは、周西公民館地域固有の自然や伝統文化、歴史遺産などを記録し、後世に残すことを生涯学習活動として取り組んでいる公民館サークルです。五年前には地域の四季折々の野草を記録した『周西・三舟 花紀行』を発刊しています。『周西・三舟 花紀行』の編集後記に「次のステージへ頑張ろう！マップクラブ」とありましたが、見事に実践されました。

『周西地域誌』は、サークル会員が周西公民館地域の歴史や伝統文化等を関連する資料や郷土誌等により学ぶとともに、丹念に現地探索を行い、また地域の方々の話しを記録し、さらに有識者に尋ねるなどして熱心に取り組んだ成果であり努力の結晶です。

「地名の由来」、「祭礼と行事」、「金石文」など多岐に亘り、後世に語り継ぐべき貴重な内容です。この本を公民館サークルとして自主的にまとめられたことは生涯学習活動として極めて意義深いものがあります。

周西公民館地域は、昭和三〇年代から急激な都市化が進み、めざましい変貌を遂げました。「温故知新」と言う言葉がありますが、自分の住んでいる地域の伝統文化や昔の姿、またその変遷にふれ、知ることは、未来を考える糧として大切なことと思います。

周西公民館としても『周西地域誌』をサークルの成果としてだけではなく、地域の学びの場に活用し、生涯学習の輪を広げるきっかけにしたいと思います。

そして、この地域をいつくしむ人々の輪が広がって行くことを願うものです。

平成二八年三月

周西公民館

館長 古関正博